

冬期間の火災予防について

秋田県では11月以降火災が急増し、特に建物火災が多く、死者も2桁に迫る勢いです。当広域管内でも、11月以降火災が急増し、12件の火災が発生しています。12月中旬からは、本格的に寒くなり、暖房もフル稼働の状態だと思えますが火気の使用には注意するようお願いします。

住宅用火災警報器の電池の寿命の目安は約10年とされています。「いざ」というときに住宅用火災警報器が適切に作動するよう、定期的に作動確認を行い、適切に交換するようにしましょう。また災害時にすぐに避難できるように、住宅の2箇所以上に出口を確保しましょう。



お問い合わせ先
大曲仙北広域市町村圏組合
消防本部 予防課
0187-63-0316